

2021 年度 教員活動報告書

| | | |
|--------------------------|----|------|
| 学部学科名／部局名 | 職名 | 氏名 |
| 大学院マネジメント研究科 | 教授 | 松田 憲 |
| 専門分野 | | |
| マーケティング、認知心理学、認知科学、消費者行動 | | |

| 1 教育領域 | | | |
|--|---|---|--------------------------|
| (1) 教育担当実績 ※ 90分授業 1限 9:00～、2限 10:40～、3限 13:00～、4限 14:40～、5限 16:20～、6限 18:00～、7限 19:40～ | | | |
| 学部 1学期・科目名 | 曜日・時限 | 学部 2学期・科目名 | 曜日・時限 |
| 卒業研究 A(卒業論文指導 6 件を含む) 専門演習 I | 水 1 水 2 | 言語・認知・コミュニケーション(3 回分を担当) 卒業研究 B(卒業論文指導 6 件を含む) 専門演習 II 経営会議学特殊講義 B | 火 4 水 1 水 2 木 3 |
| 大学院 1学期・科目名 | 曜日・時限 | 大学院 2学期・科目名 | 曜日・時限 |
| マーケティング(隔週) 消費者行動(隔週) MBAオリエンテーション(成果発表 2 回に参加) プロジェクト研究 I 特別研究 I A | 金 6, 7 金 6, 7 土 2 土 6 週 1 回 | グループプロジェクト プロジェクト研究 II 特別研究 I B | 土 2 土 6 週 1 回 |
| 修士論文指導 | | 博士論文指導 | |
| 学生数 | | 学生数 | |
| 修士論文指導(主査 4 件を含む) | | 博士論文指導(主査 1 件を含む) | |
| 4 | | 1 | |
| (2) FD 活動 <研修参加、授業改善への取り組み等> (200 字以内) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 2021 年 6 月 9 日の研究不正防止部局研修参加 ・ 2021 年 8 月 19 日の FD 研修「アフターコロナを見据えた反転授業方式のアクティブ・ラーニング」参加 ・ 2022 年 1 月 14 日危機管理研修「新型コロナウイルス感染症拡大防止について」参加 ・ 2022 年 3 月 7 日ダイバーシティ研修参加 ・ 2022 年 3 月 30 日の FD 研修「「データで見る」コロナ禍における本学学生の学修時間、学修相談、学生支援」参加 (授業改善への取り組み)オンタイムの遠隔講義ではグループワークによって双方向性を高め、オンデマンドの講義では動画や模擬実験を増やして、受講者の参加意識を高めた。対面講義でも、さらにクイズや模擬実験等によって参加する機会を増やした。 | | | |
| (3) その他 <上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等> (200 字以内) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (学習相談への対応)オフィス・アワー以外にもゼミ学生やその他の学生からの相談に応じた。 ・ (正規の授業時間外の教育活動)正規の時間外にも学部ゼミ生の卒業研究指導や就職活動の相談、エントリーシートのチェックを行った。社会人学生や OB から、本業務や今後展開を考えている業務に関わる多くの質問を受け、自身の専門的知識に基づいた助言を行った。また、質問内容に関連する論文や書籍などの情報の提供を行った。 | | | |

| 2 研究領域 | |
|---|--|
| (1) 公表された研究成果(過去3年間) | |
| 【2019 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等 | 発表年・月 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (学術書): 松田 憲, 『見れば見るほど好きになる: 単純接触効果』 三浦佳世・河原純一郎(編) 美しさと魅力の心理学, pp.4-5. ミネルヴァ書房 ・ (学術書): 松田 憲, 『あの時見たものは今見ても: 感情(気分)一致効果』 三浦佳世・河原純一郎(編) 美しさと魅力の心理学, pp.34-35. ミネルヴァ書房 ・ (発表): 松田 憲・橋口綾乃・藤野実由・楠見 孝, 「刺激への新奇性付加が単純接触効果に及ぼす影響」 日本認知心理学会第 17 回大会発表論文集, 43. (refereed) ・ (発表): 熊谷 洋・森本泰宏・顧 是凡・松田 憲・有賀敦紀, 「商品選択のオーバーロード現象に関与する因子に関する実験的研究」 日本認知科学会第 36 回大会発表論文集, 764-770. (refereed) ・ (発表): 松田 憲・杉森絵里子・楠見 孝, 「社会的勢力感が単純接触効果に及ぼす影響: 刺激の分散—集中呈示に基づく検討」 日本心理学会第 83 回大会発表論文集, 555. | 2019 年 10 月 10 日 2019 年 10 月 10 日 2019 年 5 月 25 日 2019 年 9 月 6 日 2019 年 9 月 12 日 |
| 【2020 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等 | 発表年・月 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (学術書): 松田 憲, 『広告効果を上げる認知心理学』 米田英嗣・和田裕一(編) 消費者の心理をさぐる: 人間の認知から考えるマーケティング, pp.19-51. 誠信書房 ・ (発表): 松田 憲・石田早紀子・楠見 孝, ネットショッピングにおける商品評価に及ぼす制限時間と在庫数、閲覧者数の影響」 日本心理学会第 84 回大会発表抄録集, 115. ・ (発表): 顧 是凡・松田 憲・有賀敦紀, 「商品の価格帯と選択のオーバーロード現象に関する因子との関係性調査」 日本認知科学会第 37 回大会発表論文集, 402-411. (refereed) ・ (発表): 川本晃司・松田 憲, 「白内障手術, 右目からしますか? 左目からしますか?」 第 70 回山口眼科手術懇話会. ・ (発表): 川本晃司・松田 憲, 「白内障手術の術眼決定に関する行動科学的考察」 第 126 回山口大学医学会学術講演会. | 2020 年 10 月 10 日 2020 年 9 月 8~10 日 2020 年 9 月 17~19 日 2020 年 9 月 26 日 2020 年 10 月 11 日 |

| | |
|--|---|
| ・(発表):松田 憲・畔津憲司・有賀敦紀,「選択のオーバーロード現象に焦燥感が及ぼす影響」消費者行動研究コンファレンス第 61 回大会. (refereed) | 2020 年 10 月 25 日 |
| ・(発表):松田 憲・畔津憲司・有賀敦紀,「選択のオーバーロード現象に待機列による焦燥感が及ぼす効果」日本認知心理学会第 18 回大会発表論文集, 93. (refereed) | 2021 年 3 月 4 日 |
| 【2021 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等 | 発表年・月 |
| ・(論文):松田 憲,『単純接触効果となつかしさ感情』心理学評論, Vol. 64(1), 29-46, 2021. (refereed) | 2021 年 9 月 8 日 |
| ・(論文):川本晃司・松田 憲,『感情労働は医療機関の持続的競争優位の源泉となりうるのか』マネジメント論集, Vol. 15, 47-76, 2022. | 2022 年 3 月 16 日 |
| ・(論文):曹 泰成・松田 憲,『サブスクリプション 4.0:After コロナにおける「つながる」ビジネスとは』マネジメント論集, Vol. 15, 77-101, 2022. | 2022 年 3 月 16 日 |
| ・(論文):光安久敬・松田 憲,『リハビリテーション特化型通所介護施設に対する顧客心理とプロモーション戦略の提案』マネジメント論集, Vol. 15, 103-132, 2022. | 2022 年 3 月 16 日 |
| ・(発表):松田 憲・杉森絵里子・楠見 孝,「なつかしい音楽の聴取と刺激集中呈示が単純接触効果に及ぼす影響」日本心理学会第 85 回大会発表抄録集, 117. | 2021 年 9 月 1~8 日 |
| ・(発表):松田 憲・高宗加奈・畔津憲司・有賀敦紀,「選択のオーバーロードに商品購入場所と購入対象が及ぼす影響」日本認知科学会第 38 回大会発表論文集, 21-26. (refereed) | 2020 年 9 月 3 日 |
| ・(発表):松田 憲・牛尾 琴・楠見 孝,「アバターへの単純接触効果に髪型変化による新奇性が及ぼす影響」日本認知心理学会第 19 回大会. (refereed) | 2022 年 3 月 1 日 |
| (2) 外部資金(過去3年間) | |
| 【2019 年度】 科研費等外部資金名 | |
| 採択 | 2019 年度特別研究推進費『選択のオーバーロード現象に焦燥感が及ぼす影響』(代表) |
| 継続 | 科学研究費(基盤 B)『なつかしき感情の機能と個人差:認知・神経基盤の解明と応用』(分担) |
| 【2020 年度】 科研費等外部資金名 | |
| 採択 | 科学研究費(基盤 C)『単純接触効果における刺激変化による新奇性付加が及ぼす影響』(代表) |
| 採択 | 2020 年度特別研究推進費『他者の存在が選択のオーバーロード現象に及ぼす影響』(代表) |
| 採択 | 2020 年度特別研究推進費『従業員及び職場の異常検知のため潜在指標の開発とその実践』(分担) |
| 継続 | 科学研究費(基盤 B)『なつかしき感情の機能と個人差:認知・神経基盤の解明と応用』(分担) |
| 【2021 年度】 科研費等外部資金名 | |
| 採択 | 2021 年度特別研究推進費『定番選択肢が認知負荷と焦燥感によるオーバーロード現象の生起に及ぼす影響』(代表) |
| 継続 | 科学研究費(基盤 C)『単純接触効果における刺激変化による新奇性付加が及ぼす影響』(代表) |
| 申請 | 科学研究費(基盤 A)『時間次元の要因を制御し広告を縦断的に科学する学術基盤の構築』(分担) |
| 申請 | 2022 年度特別研究推進費『仮想空間上での待機列が選択のオーバーロード現象に及ぼす影響』(代表) |
| (3) 当該年度の学会活動 <座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等> | |
| なし | |
| (4) その他 <上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動> (200 字以内) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・京都大学大学院教育学研究科心理学実験研究倫理審査委員会有識者として 9 件の審査を担当 ・学術誌への投稿論文の査読を 2 本担当 | |

| | |
|---|----------------------|
| 3 管理運営領域 | |
| (1) 全学業務 <役職等、委員会等> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・入試広報センター会議 ・研究委員会 ・人を対象とする研究に関する倫理審査委員会 | |
| (2) 部局内業務 <ワーキング・グループ、委員等> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・入試 ・教務 ・図書 | |
| (3) 広報活動業務 <大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等> | |
| | 実施年月日 |
| ・知人への北九州市立大学ビジネススクール受験の勧誘 | 2022 年 1 月 5 日 |
| ・ビジネススクール秋季入試説明会にて、出願と試験に関する説明(全 2 回) | 2021 年 8 月 25, 28 日 |
| ・ビジネススクール冬季入試説明会にて、出願と試験に関する説明(全 2 回) | 2021 年 11 月 26, 27 日 |
| (4) その他 <上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・人を対象とする研究に関する倫理審査委員会委員として 5 件の審査を担当 ・「北九州市立大学マネジメント論集」編集補助 ・大学基準協会経営系専門職大学院認証評価分科会委員登録 | |

| | |
|---|--|
| 4 社会貢献領域 | |
| (1) 主体的活動 <地域課題解決のための活動(事業やプロジェクト等)> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「北九州医工学術者協会」理事(2022.03~) | |
| (2) 支援活動 <外部からの依頼により行った活動(学外委員会や審議会等の委員等)> | |

| | |
|--|------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社日報ステーション下関支店長からの書籍執筆に関する相談(2022. 2.17, 3.22) ・コンダクト株式会社外部監査役として取締役会・株主総会出席(2021. 4.12, 5.24, 6.15, 7.20, 8.23, 9.29, 10.19, 11.22, 12.17, 2022.1.17, 2.14, 2.22, 3.17) ・コンダクト株式会社旧北小倉小学校活用事業への協力(2022. 4.21, 5.11, 5.12, 5.19, 5.24, 6.11, 6.16) ・コンダクト株式会社の北九州市立大学ビジネススクールへの図書寄贈に関する取りまとめ ・日本経済新聞社からの記事執筆に関するメールインタビュー2022. 1.4, 1.7, 1.13, 1.17, 1.26, 1.27) ・令和3年度「北九州医工学会」理事会出席(2022.3.24) | |
| (3) 講演活動 <講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等> | |
| 実施年月日 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・第196回産学交流サロン「ひびきのサロン」にて話題提供「選択のオーバーロード現象に待機列による焦燥感が及ぼす影響」(北九州医工学会主催・公益財団法人北九州産業技術推進機構共催・於 ZOOM 開催) | 2022年1月28日 |
| (4) その他 <上記以外の特筆すべき社会貢献活動> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本経済新聞朝刊に、取材記事「買うたび後悔、選択肢のワナ 豊富な品ぞろえは幸せか」が掲載(2022.1.24) | |